中同協 危機管理・災害対策本部 NEWS

連帯の力で

発行日：2024 年 1 月 5 日
第１報
発行：中小企業家同友会全国協議会（中同協）
TEL:03-5829-9335

2024 年 1 月 1 日午後 4 時 10 分頃に石川県能登地方を中心に M7.6、最大震度 7 の地震が発生、深刻な被害をもたらしています。被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。

被災した同友会の状況をお知らせします。中同協として今後、全国の同友会に支援金活動の取り組みを呼びかける予定です。ご支援いただいている皆様に心からお礼申し上げるとともに、今後のご支援も引き続きよろしくお願いいたします。

中同協 危機管理・災害対策本部　本部長　中山英敬（中同協幹事長）

被災地の状況　（2024 年 1 月 5 日現在）

【石川】柴事務局長より

・1 月 2 日に復旧対策本部を立ち上げ、安否確認と被災状況の確認を行いました。有志による支援物資の第一便が珠洲市に向け出発（1 月 5 日）。
能登支部以外の 5 支部の会員企業に 1 か所拠点を作り物資の受け入れと送り出しを検討中です。
（物資収集と送り出し拠点は石川同友会役員の会社）
被災地の七尾市長（能登支部会員）より拠点と避難所の物資輸送（車両・人員）で協力依頼がありました。

・現在、石川県は個別の物資受け入れを行っていませんが、珠洲市、七尾市、輪島市では物資は足りていない状況です。

・大部分では人的被害はなく、会員企業は操業再開の準備を進めていますが、震源に近い七尾市を中心とした能登支部会員の中には、一時的に避難所で過ごした方もおり、和倉温泉では施設が当面使用できないなど深刻な被害があります。

（写真）左２点は珠洲市の様子（橋本・石川同友会代表理事より提供）、右２点は物資拠点、事務局内（柴・石川同友会事務局長より提供）

【富山】玉崎事務局長より

・正副代表理事 5 名の会社も特に大きな被害は出ていません。
・1 月 1 日より全 7 支部の LINE グループ（平均 70%加入）にて被害状況やお困り事の情報の共有をしています。
・いまのところ人的被害の報告は届いていません。
・震源地に近い氷見支部、高岡支部エリアでは、会社の外壁が崩れた、クラックが入った、塀が倒れたなどの報告が上がっています。道路に亀裂や段差が生じているところがかなりあり、こちらは完全復旧までは時間がかかりそうです。

【福井】高村事務局次長より

・正副代表理事 4 名の会社は、壁が落ちたりモノが散乱したくらいで通常稼働しているとのこと。
・あわら市で水道管が切れあふれた水で土砂崩れが起きて道路が陥没したり、道路と住宅で水が漏れて断水があったり、住宅の基礎部分がひび割れたりしたようですが、幸か不幸か会員企業のない地域でした。

【新潟】西村事務局長より

・会員に関しては e.doyu、メール、SNS 等で情報収集している限りでは人的被害はありません。
・震度としては長岡市が６度弱と一番強かったですが、被害情報はなく、上越市、新潟市西区、西蒲区、中央区など地面の液状化現象が起こりました。新潟市西区の一部で避難・断水が継続しており、会員企業の社員さんが避難中との情報が入っています。
・会員企業では、壁の一部にひび割れ、屋根瓦落下など報告されています。屋内の破損物復旧など、すでに済まされている、また、仕事始めはその作業からになるところそれぞれです。